

令和4年度

事業報告

公益財団法人 瀬戸市文化振興財団

目 次

I. 事業概要	1
II. 事業説明及び事業実績	
1. 文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業 (公益目的事業1)	6
2. 市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業 (公益目的事業2)	14
3. 文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業 (公益目的事業3)	18
4. 公益目的事業の推進に資するために行う事業 (収益事業1)	21
III. 庶務の概要	22
IV. 付属明細書	25

I. 事業概要

当財団は、令和4年度事業の実施にあたり、公益財団法人として公正な事業運営に努めるとともに、市民をはじめ多くの方々に親しまれ、満足いただける文化振興事業の実施に尽力してまいりました。

その一方で、国及び市からの補助金を受けて事業を実施する法人としては、財務状況の分析を的確に行い、効率的な経営に努めるとともに、受益者負担による自主財源の確保にも積極的に取り組み、安定的かつ持続的な財団運営に努めているところです。

また、これまで、瀬戸市の文化行政と連携した事業展開を図り、文化芸術振興と文化財保護の一翼として、「やきもの」を基軸とした文化を育むまちづくりに寄与してまいりました。

令和4年度下半期は、文化ホール、文化交流館及び美術館の空調設備更新のため、一部貸出及び休館等により十分な事業が実施できませんでした。しかしながら、新たな取り組みとして、瀬戸市新世紀工芸館では、「せとまちカフェコンサート」と銘打ったアコースティックギターの演奏会を行い、市民の皆さんが文化芸術を身近に感じられる機会を提供いたしました。

1. 文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業 (公益目的事業1)

文化芸術の振興を図るため、文化施設を活用して様々な分野の鑑賞事業や体験事業などを実施いたしました。そして、市民が身近に文化芸術に触れる場を安定的に確保、提供することにより、ゆとりと潤いが実感できる豊かな市民生活に寄与することを目的に事業を行いました。

【舞台鑑賞の機会を提供する事業】

文化ホール公演事業では、文化センター開館40周年記念として、クラシック音楽を中心としながら、声優朗読劇の他、台風の影響により中止となりましたが、YouTuberピアニストが出演するコンサートと幅広いお客様に舞台芸術を鑑賞する公演を計画しました。

記念事業としては、磁祖加藤民吉生誕250年という記念の年でもあり、「声優朗読劇フォアレーゼン 加藤民吉～私は不器用な男です～」を開催し、多くの若い世代の人にも瀬戸市の歴史・文化を知るきっかけになる機会を提供しました。

舞台を客席の中に作り、舞台と客席の一体感のある空間を目指した公演「CloSeToYou Classic」シリーズは、地域の若手アーティストに活躍の場を提供するとともに、より音楽を身近に感じてもらえる公演を開催しました。

新たな取り組みとしては、「せとまちカフェコンサート in 新世紀工芸館」と題して、多くの方々に文化・芸術を鑑賞いただける機会を創出するための舞台芸術アウトリーチプログラムの一環として、やきものまち瀬戸の産業・芸術・文化の発展の拠点の一つである「瀬戸市新世紀工芸館」にてコンサートを開催しました。音楽・演奏家を身近に感じられる空間作りができ、コーヒーを飲みながら、アットホームな雰囲気楽しんでいただける公演を実施することができました。

また、これらの公演に、より関心を持っていただくために、動画配信サービス（YouTube）を活用し、「せとまち音チャンネル」の配信を実施しました。

その他、誰もが気軽に文化ホールのグランドピアノを演奏し、ピアノの良さや演奏する楽しさを実感できる企画として、「文化ホール誰でも陶壁ピアノ」を実施しました。文化ホールロビーにある加藤唐九郎作陶壁「炎舞」の前にピアノを配置することで、やきもののまち瀬戸ならではのストリートピアノとなりました。さらに、瀬戸市内の陶壁を紹介する展示コーナーも併設しました。

【美術鑑賞の機会を提供する事業】

美術館では、開館 40 周年を記念して、特別企画展、特別展、企画展を開催しました。

せと陶祖まつりに合わせて開催するせとものフェスタ 2022 では、4 回目となる特別展「瀬戸・藤四郎トリエンナーレ」を開催し、132 名の出品者の中から選ばれた入賞・入選作品の 73 点を展示しました。

また、特別展「宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 皇室の名品－愛知ゆかりの珠玉の工芸－」では、文化庁の「令和 4 年度 地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業」よりご助成をいただき、皇室に代々受け継がれた美術品の中から、瀬戸・愛知にゆかりのある珠玉の工芸品をご覧いただきました。

磁祖加藤民吉 生誕 250 年事業 瀬戸市・天草市交流連携協定締結記念として開催した特別展「加藤民吉の真実－天草における九州修業－」では、民吉が天草で修業を行っていた当時の記録などを展示し、加藤民吉の九州修業の真実を明らかにしました。

市制施行 93 周年記念として開催した特別企画展「瀬戸蔵ミュージアム・瀬戸市美術館所蔵 瀬戸焼－受け継がれる千年の技と美－」は、令和 2 年度に全国 4 か所を巡回し、多くの方々に瀬戸焼の歴史や魅力を発信しましたが、その巡回展から作品が無事に帰ってきたことを記念し、地域の方々に改めて瀬戸焼の魅力をお伝えしたものです。

企画展としては、「松井和弘日本画展」を開催し、大迫力の日本画を一堂にご覧いただきました。

また、これらの展示に、より関心を持っていただくための関連事業として、ギャラリートーク、ワークショップ、北川民次のアトリエ公開などを実施しました。

新世紀工芸館では、現代陶芸やガラス工芸を扱う施設として、国内外で活躍する新進気鋭の作家が制作した、多彩で創造性に優れた作品を紹介する企画展を開催しました。また、「第 19 期研修生修了作品展・第 20 期研修生作品展」では、革新的な陶芸やガラス工芸の作品を広く紹介することができました。交流棟のギャラリーでは、登録作家による陶磁器とガラスを素材とする季節に合わせた多種多様な作品を展示・販売いたしました。

瀬戸染付工芸館は、瀬戸染付の技術伝承と普及を目的とする施設として、瀬戸染付作品を紹介する企画展を開催しました。また、「瀬戸染付工芸館修了生作品展」や「瀬戸染付工芸館研修生作品展」を開催し、現代の瀬戸染付の作品を紹介しました。本館 1 階では「新進染付作家作品展」を開催し、当館の研修を修了後、各地域で活躍している染付作家の作品を展示・販売しました。

【体験活動の機会を提供する事業】

新世紀工芸館及び瀬戸染付工芸館では、現代陶芸やガラス工芸のほか、やきものの文化と瀬戸染付の伝統的な技法を紹介するため、各種体験教室を開催しました。新世紀工芸館では、初心者でも気軽に参加でき、手づくりの魅力を体

験できる機会となりました。

また、瀬戸染付工芸館では、初心者でも気軽に参加でき、予約不要の染付体験を開催しました。また、月一回、テーマを決めた体験教室を開催し、研修生の助言や実技指導を行いました。

【国際性豊かな芸術文化に触れる機会を提供する事業】

瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラムでは、スペイン在住の陶芸作家セシル・リバス氏と、福岡県在住の陶芸作家黒木由美氏が、瀬戸に滞在し作品制作を行いました。プログラム関連イベントとして、スライドレクチャー、公開制作と、ワークショップを行いました。また、両氏が滞在期間中に制作した作品の展覧会を瀬戸信用金庫アートギャラリーにて開催しました。この事業を通じ、市民を対象とした国際交流の促進の他、国際的に活躍する作家やその技術等を身近に感じてもらうことにより、レジデンス事業の普及と瀬戸陶芸の発展に貢献しました。

【文化芸術に触れる場の提供を行う事業】

文化ホールや文化交流館を文化芸術に親しむ場として提供し、文化団体等の主体的・創造的な活動の場を支援しました。令和4年度は、パッケージエアコンを含む空調工事の実施、令和4年4月から8月までは、文化交流館1階がワクチン接種会場となり、通常の利用が制限されました。

美術館では、空調工事に伴い、令和4年11月28日から令和5年3月31日まで臨時休館となったことから、平常時の平成30年度と比べ、開館日数が103日、入館者数では3,097人の減少となりました。

文化ホールでは、空調工事に伴い、令和4年10月から令和5年3月まで練習利用に限定したことから、平成30年度と比べ、使用件数が943件、入場者数では44,465人の減少となりました。

文化交流館では、平成30年度と比較し、使用件数が943件の減少、利用者数では44,465人の減少となりました。

また、使用率（使用日数÷使用可能日数）は、文化ホールでは39.6%で、平成30年度と比較し、32.6%の減少となりました。一方、文化交流館の会議室等では、平均使用率が58.7%あり、6.7%の減少に抑えられました。今後も、適正な管理及び運営に努め、施設利用の促進に努めてまいります。

美術館では、平成30年度と比べ、開館日数が91日、入館者数では4,369人減少しました。

2. 市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業（公益目的事業2）

陶芸やガラス工芸などに関する分野の専門知識、技能を習得する人材育成事業や創作・発表の機会を提供することで、市民の主体的な文化芸術活動を支援奨励し、地域の文化芸術の振興に寄与しました。

【人材育成の機会を提供する事業】

新世紀工芸館及び瀬戸染付工芸館では、次世代を見据えた若手作家の育成と伝統的技術の習得と継承を掲げ、これまで多くの研修生を受け入れてきました。研修施設では、自由な創作活動の場として、研修生が自ら選んだ課題に取り組み、地元作家や外部講師の指導や助言を受けつつ、主体的で独創的な制作活動ができるよう支援してきました。

今後も、魅力ある研修機関として、さらに瀬戸焼の情報発信の場であり地域密着の研修施設として、積極的に研修生の受け入れを進めてまいります。

【文化芸術活動を支援・奨励するための事業】

第75回美術展や第71回文芸発表会には、部門により応募者数の差はあるものの、令和4年度も多くの方からご応募いただき、関心の高さが伺えました。今後もより多くの方からご応募をいただけるよう取り組んでまいります。

【発表する機会を提供する事業】

市民の文化芸術活動を促進するために、瀬戸市文化協会と連携して行う「文化の祭典」は、一昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で例年の5、6月に実施できず秋の開催となりましたが、今年度は例年通りに開催できました。参加された46団体682名の方々が、日ごろの練習の成果を披露しました。

また、ふれあい芸術展では、テーマを「磁祖加藤民吉生誕250年」として、染付磁器の花器による活け花や、民吉を偲ぶ「せともの祭」の風景を捉えた写真など、24団体214名と個人20名による各会員それぞれが民吉をテーマに作品を展示しました。期間中は舞台部門有志によるロビーコンサートもあり、来館者に楽しんで鑑賞いただける機会を提供いたしました。

【将棋文化支援事業】

瀬戸将棋文化振興協会の事務局として、将棋を通じた伝統文化の継承や知識の普及向上を図るため、こども将棋大会の開催や、地元棋士の応援活動として、藤井聡太棋士応援コーナーにおいて秘蔵写真展等を行いました。

3. 文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業（公益目的事業3）

瀬戸は平安時代後期から現代にかけて1000年余の歴史をもつ、国内を代表する陶磁器産地であり、その歴史は我が国の窯業史として、同時に郷土の産業史として重要な位置を占めます。

本市の最大の特徴である窯業史についての調査、資料整理、研究を通して、情報及び学習活動の機会の提供を行いました。

また、市内で唯一の埋蔵文化財調査機関として、記録保存のための調査や学術調査を実施し、資料の保存や公開を行いました。

【埋蔵文化財の発掘調査及び資料の整理・保管、調査結果・研究成果の情報提供を行う事業】

当財団の責務から、文化芸術活動の振興と文化財保護活動は、やきものを基軸とした一体的な事業展開が求められております。そのうち文化財保護活動では、調査・研究・保存・活用といった点において、さまざまな角度から成果を明らかにし、展示・公開など情報提供に取り組んでまいりました。

発掘、確認調査では、扶桑北窯跡（市内）を始め5か所を対象とし、多くの遺物が出土しました。今後は、これら出土遺物の整理作業を進め、調査成果をまとめた報告書の作成とともに、資料の保存・活用に繋げてまいります。

【窯業史や文化財の調査・研究、資料の収集・整理を行い、成果の情報提供を行う事業】

瀬戸焼を中心とした文化財や窯業史に関して情報提供を行うことにより、窯業史研究の発展とともに、郷土の文化財や歴史への興味を喚起し、知識を深めるため、瀬戸焼データベースの構築や研究紀要の発刊を行いました。

【文化財に関する学習活動の機会を提供する事業】

文化財に関する学習活動では、窯業史に関する講演会や瀬戸蔵ミュージアム等を会場とした企画展示、そして文化財・史跡の見学会などを通じて、郷土の歴史に関心を持ち次世代に伝える文化財の普及に努めたほか、小学校などに講師を派遣し、文化財や歴史についての理解を深める学習機会の提供に努めました。

4. 公益目的事業の推進に資するために行う事業（収益事業1）

瀬戸市から管理運営を受託している文化センターの各施設は、空き時間の有効利用を図り、利用促進に繋げることを目的として、公益目的事業以外に貸与しました。

貸与実績の主な内容は、市役所等官公庁及び関係機関が、総会・大会・会議・全市的な催し物などに利用される場合のほか、民間企業及び団体による展覧会、健康診断業務・各種相談業務・セミナー・研修会・勉強会・会議など幅広く利用していただいております。

引き続き、効率的な施設の維持管理に努め、利用促進を図ってまいります。

II. 事業説明及び事業実績

1. 文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

(1) 舞台鑑賞の機会を提供する事業（主催・共催公演事業）

① 文化ホール公演事業

(ア) 主催公演

事業名	開催日	入場料	入場者数
瀬戸市文化センター開館40周年記念・磁祖加藤民吉生誕250年事業 声優朗読劇フォアレーゼン 加藤民吉～私は不器用な男です～	6/25	一般4,500円 トライアル席 2,000円	509人
瀬戸市文化センター開館40周年記念 TSUKEMEN CONCERT HAPPYキッチン	8/21	4,000円	291人

(イ) 共催公演

事業名	開催日	入場料	入場者数
瀬戸市文化センター開館40周年記念 わおふえす 2022 in 愛知 ストリートピアノ YouTuber みやけん with friends	9/19	3,500円	中止 (台風)

② 音楽鑑賞・音楽活動普及公演事業

事業名	開催日	入場料	入場者数
瀬戸市文化センター開館40周年記念 CloSeToYou Classic ピアノで聴く 憧れの名曲 たち RE:TRY ver. (リトライバージョン)	5/8	1,000円	328人 (定員400人)
瀬戸市文化センター開館40周年記念 CloSeToYou Classic 真夏の爽やか演奏会	7/16	一般1,000円 高校生以下 500円	156人 (定員372人)
せとまちカフェコンサート in 新世紀工芸館	3/11	2,000円	50人 (定員50人)

③ 舞台芸術普及及び体験型事業

事業名	開催日	入場料	入場者数
せとまち音チャンネル (動画配信サービス(YouTube)における専用チャンネル)	—	—	1,461回視聴 (2/28 現在)
陶壁誰でもピアノ	4/17	無料	約300人 (ピアノ参加者77人)

④ アーティストを派遣して学校と連携し芸術を届ける事業
舞台芸術アウトリーチプログラム「アートでともだち」

実施校	実施日	派遣アーティスト	対象
にじの丘小学校 ※共催公演「わおふえす 2022 in 愛知」関連企画	9/6	みやけん (ピアノ YouTuber)	6年生 81人
瀬戸特別支援学校	12/6	宮田英恵 大阪フィルハーモニー交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者 瀬戸市出身 須山暢大 大阪フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター 芝内もゆる 大阪フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ首席奏者	全学年
水南小学校	12/19	トリオミシシッピ 石川貴憲(サククス)、丸尾祐嗣(ピアノ)、鈴木豊大(パーカッション)	5年生 67人
效範小学校	2/6	宮田英恵 大阪フィルハーモニー交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者 瀬戸市出身 瀬木理央 名古屋フィルハーモニー交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者 叶澤尚子 名古屋フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者 佐藤有沙 名古屋フィルハーモニー交響楽団副首席チェロ奏者	5年生 105人
にじの丘小学校	2/7	宮田英恵 大阪フィルハーモニー交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者 瀬戸市出身 瀬木理央 名古屋フィルハーモニー交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者 叶澤尚子 名古屋フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者 佐藤有沙 名古屋フィルハーモニー交響楽団副首席チェロ奏者	5年生 113人

(2) 美術鑑賞の機会を提供する事業（企画展開催）

① 美術作品の展示を行う事業（瀬戸市美術館企画展）

事業名	開催期間	入場者数
せとものフェスタ 2022 瀬戸市美術館特別展 第4回 瀬戸・藤四郎トリエンナーレ —瀬戸の原土を活かして—	4/16～5/29	1, 163人
瀬戸市美術館開館40周年記念 瀬戸市美術館特別展 宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 皇室の名品—愛知ゆかりの珠玉の工芸—	6/4～7/31	2, 880人

【関連事業】

(ア) スペシャルギャラリートーク

講師 宮内庁三の丸尚蔵館 主任研究官 岡本隆志氏

会場 美術館展示室

日時 6月4日（土）午後1時30分～

参加者 20人

(イ) 尾張七宝ワークショップ

協力 あま市七宝焼アートヴィレッジ

会場 文化交流館22会議室

日時 7月9日（土） ①午前10時30分～ ②午後1時30分～

参加者 15人

磁祖加藤民吉生誕 250 年事業 瀬戸市・天草市交流連携協定締結記念 瀬戸市美術館開館 40 周年記念 瀬戸市美術館特別展 加藤民吉の真実—天草における九州修業—	8/6～9/11	1, 520人
---	----------	---------

【関連事業】

(ア) 磁祖加藤民吉フォーラムⅣ「天草と加藤民吉」

講師 天草市観光文化部文化課 参事（学芸員）中山 圭氏

会場 文化交流館31会議室

日時 8月20日（土）午後1時30分～

参加者 56人

(イ) 展覧会ギャラリートーク

会場 美術館展示室

日時 8月28日（日）午後1時30分～

参加者 10人

(ウ) 民吉像型抜きワークショップ

講師 彫刻家 亀谷政代司 氏

会場 美術館前

日時 9月3日（土）午前10時00分～

参加者 15人

瀬戸市美術館企画展 「松井和弘日本画展」	8/6～9/25	1,793人
瀬戸市制施行93周年記念 瀬戸市美術館開館40周年記念 瀬戸市美術館特別企画展 瀬戸蔵ミュージアム・瀬戸市美術館所蔵 瀬戸焼—受け継がれる千年の技と美—	10/1～11/27	1,225人

【関連事業】

(ア) 金継ぎワークショップ

講師 彫刻家 亀谷政代司氏

会場 文化交流館12会議室

日時 (3回連続講座)

11月6日(日) 午前10時～ ・ 午後1時30分～

11月19日(土) 午前10時～ ・ 午後1時30分～

11月26日(土) 午前10時～ ・ 午後1時30分～

参加者 午前の部9人 午後の部10人 延べ57人

(イ) ギャラリートーク

会場 美術館展示室

日時 1回目 10月29日(土) 午後1時30分～

2回目 11月20日(日) 午後1時30分～

参加者 1回目 9人 2回目 4人

※空調設備工事に伴い、令和4年11月28日から令和5年4月14日まで臨時休館

② 陶芸・ガラス工芸に特化した作品展示を行う事業(新世紀工芸館企画展)

(ア) 展示棟企画展

名 称	開催期間	入館者数
I ガラス企画展 Via Aichi「愛知で学んだガラス作家展」	3/26～6/19	1,293人 R3:94人
II 陶芸企画展 「73 中田ナオト 松藤孝一」	6/25～9/19	1,473人
III ガラス企画展 「ガラス教育機関交流作品展」	10/9～11/4	878人
IV ガラス企画展 「ixixii 後藤晃太 塩谷智子」	11/12～1/15	695人
V 「19期研修生修了作品展 20期研修生作品展」	1/21～3/12	1,166人

【IIの関連事業】

・トークイベント

登壇者 中田ナオト氏(出品者)

松藤孝一氏(出品者)

兵庫陶芸美術館学芸員 マルテル坂本牧子氏

姫路市立美術館学芸員 米田晴子氏

会場 瀬戸蔵多目的ホール
日時 7月16日(土)午後3時～
参加者 33人

・マイノベルティを作ろう！(ノベルティ制作ワークショップ)

講師 中田ナオト氏
会場 新世紀工芸館体験工房
日時 7月30日(土)午後2時～
参加者 2人

・瀬戸の森ツアー(天候等の関係により中止)

講師 松藤孝一氏
フォレストニア代表 加藤滋氏
会場 南公園萩殿の森

【Ⅲの関連事業】

・ギャラリートーク

講師 出品者19人
会場 新世紀工芸館展示棟
日時 10月9日(日)午後1時～
参加者 27人

・オープンスタジオ

会場 新世紀工芸館工房棟ガラス工房
日時 10月9日(日)午後3時30分～
参加者 14人

【Ⅳの関連事業】

・プレオープンおよびギャラリートーク

講師 後藤晃太氏(出品者)
塩谷智子氏(出品者)
会場 新世紀工芸館展示棟
日時 11月11日(金)午後5時～
参加者 12人

(イ) 交流棟2階企画展

名 称	開催期間	入館者数
春のインテリア小物展 同時開催:端午の節句展	4/1～5/29	956人
「夏の陶とガラス展」	6/4～8/21	1,074人
「秋の灯りとくつろぎのうつわ」	8/27～11/6	1,620人
「冬のおくりもの展」	11/1～1/16	815人
「お雛まつりのうつわ展」	1/22～3/13	1,320人

③ 伝統的工芸品の展示を行う事業（瀬戸染付工芸館企画展）

名 称	会場	開催期間	入館者数
企画展 瀬戸染付の時代Ⅰ「開運を願う文様－吉祥の扉－」	交流館 2階	4/9～6/26	508人
企画展 瀬戸染付の時代Ⅱ「紋様を纏う器たち－鳳凰と龍－」	交流館 2階	7/2～9/25	590人
企画展 瀬戸染付の時代Ⅲ「イサム・ノグチと古陶園竹鳳窯－オリエンタル・デコラティブ陶磁彫刻研究所の残影－」	交流館 2階	10/1～12/25	1,155人
企画展 「瀬戸の染付－飯碗－」	交流館 2階	1/7～3/26	956人
若手染付作家作品展(前期)	本館 1階	4/2～9/25	1,143人
若手染付作家作品展(後期)	本館 1階	10/1～3/26	2,231人
瀬戸染付工芸館 修了生作品展(前期)	本館 2階	4/2～9/25	1,143人
瀬戸染付工芸館 修了生作品展(後期)	本館 2階	10/1～3/26	2,231人
令和4年度染付工芸館研修生作品展	本館 2階	3/9～3/12	64人

④ 地域の美術作品の展示を行う事業（瀬戸信用金庫アートギャラリー）

事 業 名	開催期間	入場者数
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 瀬戸信用金庫新収蔵作家展	4/2～5/29	393人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 写真展 鈴木青々・加藤舜陶の表情 －伊里一彦撮影による－	6/4～7/31	269人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 現代の瀬戸染付 瀬戸染付焼工業協同組合作品展	8/6～9/19	292人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 瀬戸信用金庫創立 80 周年特別展 瀬戸信用金庫所蔵絵画名品展	10/9～11/14	1,723人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 北川民次と瀬戸信用金庫カレンダー展 －カレンダーとその原画－	11/20～12/26	179人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 北川民次にゆかりのある作家達	1/7～2/12	247人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラム 2022-2023 招聘作家作品展	2/18～3/26	968人

(3) 体験活動の機会を提供する事業

① 体験活動を行う事業

(ア) 新世紀工芸館の体験事業

名 称	開催日	参加者数
陶芸体験 (手びねり体験・絵付け体験)	原則として第1・第3日曜日に開催 (計 24 回)	2 2 5 人
ガラス体験	計 10 回	1 0 2 人
器セミナー ※	6月26日(日) 「食卓を彩る盛り付け体験」 9月4日(日) 「夏花を楽しもう」、「夏花の楽しみ方」 10月23日(日) 「植物の香りで器を楽しむ」 2月26日(日) 「春のテーブルコーディネート体験」	1回：9人 2回：15人 3回：8人 4回：15人

(イ) 瀬戸染付工芸館の体験事業

名 称	開催日・開催期間	参加者数
瀬戸染付体験教室	原則として毎月開催。 各団体からの体験依頼も含む。	1 9 3 人
出張！瀬戸染付体験教室	瀬戸市 SOLAN 小学校(9月28日) 瀬戸市立にじの丘小学校(12月2日)	4 2 人 1 1 9 人
常設！瀬戸染付体験	通年で開催(誰でも気軽に染付体験) 4月1日～3月30日	5 2 2 人

(ウ) 文化体験講座

事 業 名	開催日(期間)	参加者数
夏休み期間中の子供向け講座(三味線、茶道、壁掛け、マジック、日本舞踊、箏、フラダンス、書道、彫刻、百人一首、和太鼓、陶芸、囲碁)	7月21日～ 8月31日	2 3 0 人

(4) 国際性豊かな芸術文化に触れる機会を提供する事業（国際セラミック & ガラス交流プログラム事業）

① アーティスト・イン・レジデンス

(ア) 招聘作家

作家名	分野	国名	滞在期間
セシル・リバス	陶芸	スペイン	10/19-12/16
黒木由美（くろき ゆみ）	陶芸	日本	10/12-12/10

(イ) ワークショップ

名称	開催日	開催場所	参加者数
黒木由美「ガラス？やきもの？古代エジプトのファイアンスをつくろう」	11/19	新世紀工芸館 工房棟	8人
セシル・リバス「音と陶で遊んでみよう」	11/23	新世紀工芸館 工房棟	8人
セシル・リバス「音と陶で遊んでみよう」（作品の組み立て編）	12/10	新世紀工芸館 工房棟	4人

(ウ) 公開制作・スライドレクチャー

発表者	開催日	開催場所	参加者数
セシル・リバス	11/27	新世紀工芸館 工房棟	15人
黒木由美			

(エ) 招聘作家作品展

名称	開催期間	開催場所	入場者数
瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラム2022-2023 招聘作家作品展	2/18～ 3/26	瀬戸信用金庫アート ギャラリー	968人

(5) 文化芸術に触れる場の提供を行う事業（文化施設運営事業）

① 市民文化に触れる場の提供（地域文化広場運営事業）

【文化ホール】

令和4年10月1日から令和5年3月31日までの間、空調設備更新工事のため、空調運転休止となり、練習利用のみの貸館（リハーサル室は通常貸館）

【文化交流館】

令和4年2月1日から8月31日までの間、1階フロアを新型コロナワクチン接種会場として使用（※1階を使用できなくなった利用者に説明、会議室の変更などの調整を実施）

令和4年10月1日から令和5年3月31日までの間、空調設備更新工事のため、空調運転休止状態での貸館（31会議室、和室）

令和4年12月8日から令和5年1月4日までの間、パッケージエアコン更新工事のため文化交流館を臨時休館

①市民文化に触れる場の提供（地域文化広場運営事業）
（文化ホール）

会 場	令和 4 年度		前年度		対前年度比 (%)	
	件数(件) A	人数 (人) A'	件数(件) B	人数(人) B'	件 数 A÷B	人 数 A'÷B'
ホール	136	28,180	147	31,642	92.5	89.1
リハーサル室(1)	152	4624	82	2,002	185.4	231.0
リハーサル室(2)	62	458	61	350	101.6	130.9
リハーサル室(3)	61	318	27	196	225.9	162.2
小計	411	33,580	317	34,190	129.7 +94 件	98.2 -610 人

（文化交流館）

会 場	令和 4 年度		前年度		対前年度比 (%)	
	件数(件)	人数 (人)	件数(件)	人数(人)	件数	人数
11会議室	111	8,305	154	6,215	72.1	133.6
12会議室	126	8,846	158	6,876	79.7	128.7
13会議室	154	8,782	175	6,785	88.0	129.4
21会議室	264	10,342	171	6,343	154.4	163.0
22会議室	338	15,710	229	11,197	147.6	140.3
31会議室	221	17,500	181	12,871	122.1	136.0
32会議室	230	2,184	203	2,713	113.3	80.5
ギャラリー	128	11,338	138	9,979	92.8	113.6
和 室	143	3,412	105	2,930	136.2	116.5
茶 室	57	122	37	273	154.1	44.7
小計	1,772	86,541	1,551	66,182	114.4 +221 件	130.8 +20,359 人
総合計	2,183	120,121	1,868	100,372	116.9 +315 件	119.7 +19,749 人

2. 市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業

(1) 人材育成の機会を提供する事業（研修生育成事業）

(ア) 工芸分野における研修生の育成を行う事業（新世紀工芸館研修生）

コース	19期生	20期生	合 計
陶芸コース	3人	2人	5人

ガラス工芸コース	1人	1人	2人
----------	----	----	----

※ガラス工芸コース20期生1人が9月30日付けで退館

企画展名称	開催期間	開催場所	入館者数
【再掲】 瀬戸市新世紀工芸館 19期研修生修了作品展・20期研修生作品展	1/21～3/12	新世紀工芸館 展示棟	1,173人

(イ) 瀬戸染付技術における研修生の育成を行う事業（瀬戸染付工芸館研修生）

令和元年度入館生	令和2年度入館生	令和3年度入館生	令和4年度入館生	合計
1人	0人	0人	2人	3人

企画展名称	開催期間	開催場所	入館者数
【再掲】 令和4年度染付工芸館研修生作品展	3/9～3/12	本館2階	64人

(ウ) 新世紀工芸館・瀬戸染付工芸館における研修生を支援する事業

名称	開催期間	開催場所	参加者数
「パラミタ陶芸大賞展および BANKO archive design museum 展示鑑賞」	6/17	パラミタミュージ アム BANKO archive design museum	研修生4人
「Kana Tanaka 氏によるレクチャー」	7/10	瀬戸蔵多目的ホ ール	研修生7人 一般47人
「加藤令吉氏 座談会」	8/3	新世紀工芸館	研修生8人
「中川佳宣氏によるレクチャーおよび ワークショップ」	10/21～10/23	新世紀工芸館 市内公園	研修生6人
「信楽県立陶芸の森および MIHO museum 見学」	10/28	信楽県立陶芸の 森 MIHO museum	研修生5人
「梅本孝征氏による特別講義」	11/4	新世紀工芸館	研修生6人
「19期研修生修了作品展・20期研 修生作品展作品講評」	2/6・2/17	新世紀工芸館	研修生7人
「GALLERY crossing および岐阜県現 代陶芸美術館見学」	3/17	GALLERY crossing 岐阜県現代陶芸 美術館	研修生6人

(エ) 新世紀工芸館・瀬戸染付工芸館における研修生の作品展示を支援する事業

名称	開催期間	開催場所	参加者数
「瀬戸焼」×ナゴマリ」	5/27～5/29	名古屋マリオット アソシアホテル 20階	研修生3人
「ガラス陶芸新進作家作品展」	7/26～7/31	名古屋市民 ギャラリー矢田	研修生11人
「やきものワールド」	11/17～ 11/23	ドルフィンズ アリーナ	研修生6人

(2) 文化芸術活動を支援・奨励するための事業

① コンクール（美術展・文芸発表会）

(ア) 第75回瀬戸市美術展

部 門	応募点数（内入選数）		美術展開催期間・場所
	令和4年度	令和3年度	
日 本 画	20(15)	18(14)	10/19(水)～23(日) 入場者数1, 713人 (前年度1, 385人) 文化センター文化交流館
洋 画	119(119)	97(88)	
彫 刻	12(12)	11(11)	
陶 芸	58(43)	45(32)	
書 道	32(32)	31(31)	
写 真	101(101)	101(101)	
工芸美術	40(40)	24(24)	
合 計	387(367)	327(301)	

(イ) 第71回瀬戸市文芸発表会 () 内は前年度

部 門	選者選句	自選句	開催日・会場
俳 句	≪一般の部≫ 応募句数 624 句 (555 句) 特選 12 句、入選 85 句 ≪小中学生の部≫ 応募句数 484 句 (618 句) 特選 12 句、入選 72 句	応募句数 60 句 (69 句)	11/6(日) 表彰式 記念講演会 加藤かな文 氏

短歌	≪一般の部≫ 応募歌数 437 首 (401 首) 特選 6 首、入選 44 首 ≪小中学生の部≫ 応募歌数 142 首 (51 首) 特選 6 首、入選 16 首	応募歌数 49 首 (41 首)	参加者数 約 1 2 0 人 文化センター 文化交流館
川柳	≪一般の部≫ 応募句数 473 句 (429 句) 特選 6 句、入選 36 句 ≪小中学生の部≫ 応募句数 307 句 (143 句) 特選 6 句、入選 24 句	応募句数 40 句 (33 句)	
詩	≪一般の部≫ 応募詩数 45 編 (38 編) 特選 2 編、入選 1 編 ≪小中学生の部≫ 応募詩数 216 編 (23 編) 特選 2 編、入選 8 編	応募詩数 11 編 (12 編)	

(3) 発表する機会を提供する事業 (市民文化活動支援事業)

(ア) 舞台における文化活動の発表を行う事業 (文化の祭典)

部 門	開催日	会場	出演者数	来場者数
文化の祭典「邦楽」	5/22(日)	文化センター文化ホール	144 人	3 4 6 人
文化の祭典「洋楽Ⅱ」	5/29(日)	文化センター文化ホール	186 人	2 5 4 人
文化の祭典「詩吟・民謡・和太鼓」	6/12(日)	文化センター文化ホール	200 人	2 1 0 人
文化の祭典「洋楽Ⅰ」	6/19(日)	文化センター文化ホール	155 人	1 2 5 人

(イ) 吟行会を通して文芸の発表を行う事業 (ふれあい吟行会)

部 門	開催日	開催場所	参加人数
ふれあい吟行会 ※近隣地へ変更し開催	9/22(木)	岩屋堂と浄源寺	1 5 人

(ウ) 美術、いけばな、茶道における文化活動の発表を行う事業 (ふれあい芸術展)

部 門	開催日	開催場所	入場者数
書道展	5/13~15	文化センター 文化交流館	2 0 4 人
ふれあい芸術展	10/26~30	文化センター 文化交流館	7 6 0 人
ふれあい芸術展協賛茶会	10/29・30	文化センター 文化交流館	1 9 3 人
新春いけばな展	1/28・29	文化センター 文化交流館	3 0 0 人
新春茶会	1/28・29	文化センター 文化交流館	中止

(4) 将棋文化支援事業

瀬戸将棋文化振興協会の事務局として、将棋を通じた伝統文化の継承や知識の普及向上を図るとともに地元棋士の応援活動を実施。

(ア) 「5周年記念瀬戸こども将棋大会」開催

8月27日(土) 参加者：72人(応募者142人)

合わせて杉本昌隆八段、竹内貴浩指導棋士四段、室田伊緒女流二段、中澤沙耶女流二段、脇田菜々子女流初段による指導対局を実施

(イ) 地元棋士応援コーナー

3月18日(金)～瀬戸信用金庫栄町支店ロビーに「藤井聡太棋士応援コーナー」を開設

9月10日(土)～同コーナーに平田一式飾り「世紀の名勝負(藤井聡太五冠と里見香奈女流五冠の対局風景)」を展示

11月1日(火)～同コーナーで藤井聡太竜王秘蔵写真展開催

3月20日(月)～瀬戸信用金庫栄町支店に棋王獲得(六冠)お祝い横断幕を掲出

(ウ) 地元棋士応援事業(藤井五冠)

5月24日(火) 第7期叡王戦パブリックビューイング開催
防衛くす玉開き

7月17日(日) 第93期棋聖戦パブリックビューイング開催
防衛くす玉開き

9月6日(火) 第63期王位戦 防衛くす玉開き

12月3日(土) 第35期竜王戦 防衛くす玉開き

3月5日(日) 第48期棋王戦パブリックビューイング開催

3月12日(日) 第72期ALSOK杯王将戦パブリックビューイング開催
防衛くす玉開き

3月19日(日) 第48期棋王戦パブリックビューイング開催
棋王獲得くす玉開き(六冠達成)

3. 文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び資料の整理・保管、調査結果・研究成果の情報提供を行う事業(埋蔵文化財調査事業)

(ア) 埋蔵文化財の保護・保存のため、発掘調査や試掘調査を行う事業(発掘調査)

調査種別	遺跡名	所在地	調査面積	遺跡の時期	調査の時期
発掘調査	扶桑北窯跡	山路町	500 m ²	中世	10～2月
確認調査	扶桑北窯跡	山路町	35 m ²	中世	5月
	下品野遺跡	品野町	12 m ²	近現代	5月

	惣作・鐘場遺跡	惣作町	23 m ²	古代～近世	9月
	O-G-8号窯跡	日進市米野木町	8 m ²	中世	11月
	一ノ井1号窯跡	長久手市前熊	18 m ²	中世	2月

(イ) 出土品の整理、発掘調査資料の整理を行う事業（整理作業）

遺跡名	所在地	発掘年度
瓶子窯跡	凧山町	令和3年度
O-G-15号窯跡	日進市浅田平子	令和3年度

(ウ) 成果をまとめた報告書を刊行し公開する事業（報告書作成）

遺跡名	所在地	発掘年度
穴山窯跡	山路町	平成30年度
瓶子窯跡	凧山町	令和3年度

(2) 文化財に関する学習活動の機会を提供する事業（普及啓発事業）

(ア) 瀬戸焼を中心とした窯業史についての講演会を開催する事業（歴史講演会）

演題	講師	日時	会場	参加者数
陶磁器産業から陶芸へ	立花昭（岐阜県現代陶芸美術館）	12/11（日）	愛知県陶磁美術館本館地下講堂	約40人

(イ) 瀬戸焼をテーマとした企画展示を行う事業（文化財企画展）

展覧会名	会期	会場	入館料	入館者数
戦時下のせとやきー近代後期の瀬戸窯と美濃窯ー	11/5～12/18	愛知県陶磁美術館本館1階ギャラリー	無料	1,316人

【関連事業】

○展示説明会

会場：愛知県陶磁美術館本館1階ギャラリー

日時：12月11日（日）

参加者数：約10人

(ウ) 瀬戸焼の歴史や民俗、産業史に関する常設展示を行う事業（瀬戸蔵ミュージアム常設展示）

(エ) 歴史・発掘調査成果等の企画展示を行う事業（文化財企画展）

展 示	開催場所	開催期間	入館者数
愛知県陶磁器技能士会展	瀬戸蔵ミュージアム中央通りギャラリー	4/23～7/31	5,328人
新出土品展 洞窯跡・東洞A窯跡ー発掘調査に見る洞地区の窯業ー	瀬戸蔵ミュージアム企画展示室	4/23～7/31	6,976人
土の詩 ー愛陶工陶芸部会展ー	瀬戸蔵ミュージアム中央通りギャラリー	7/16～10/2	6,890人

本業敷瓦－和製タイルの先駆－	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室	8/13～11/20	10,604人
水野イラスト展	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー	10/8～2/12	13,382人
白雲陶器－純白軽量なる新陶器－	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室	12/3～3/5	10,486人
愛陶工 高機能セラミックス展	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー	2/18～	6,569人 (3/31まで)
SAMS陶展	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー	2/18～	6,569人 (3/31まで)
受贈記念展 THE瀬戸焼コレクション	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室	3/18～	2,158人 (3/31まで)

(オ) 文化財、史跡の見学会等を行う事業（文化財見学会）

行事名	開催日	内容	定員
本業焼の窯場を訪ねる	7/9	洞地区に残る本業窯等の概要説明	19人
戦時下のせとやきと石炭窯	11/6	近代陶磁器の展示説明会及び石炭窯の見学	11人
水野の殿様街道を歩く	11/13	中水野駅から定光寺まで歴史と植生を見学	21人
秋の馬ヶ城	11/26	馬ヶ城地区にある遺跡の解説及び植生の見学	37人
瀬戸の中世城館と近世官舎跡を訪ねる	3/11	市内に残る中世の城跡や近世の役所跡等の見学	76人

※新型コロナウイルス感染症対応のため、定員を制限して開催。

(カ) 学校や市民の学習会に講師等を派遣する事業（講師等の派遣）

依頼者	派遣日	内容	対象
Land of Pottery－瀬戸体感陶器市－	4/16・17	やきものを対象とするイベント内での出展	市民
西陵小学校	6/6	瀬戸市の出土品に関する体験学習等	6年生 122人
長根小学校	6/12	瀬戸市の出土品に関する体験学習等	6年生 96人
品野台小学校	6/16	上品野蟹川遺跡出土品に関する体験学習等	6年生 19人

幡山西小学校	6/30・7/14	埋蔵文化財センター施設見学	6年生 78人
春日井古代史講座	9/17	瀬戸市本地大塚古墳を考える	市民 80人

4. 公益目的事業の推進に資するために行う事業（収益事業）

当財団が管理運営している文化センターの利用促進や空き時間の有効利用を図るため、公益目的事業以外に利用する個人や団体などに貸与しました。

Ⅲ. 庶務の概要

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果	会場
第1回 令和4年 4月11日	(1) 臨時評議員会の開催に関する件	原案どおり 可決	書面決議
第2回 令和4年 5月19日	(1) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程に関する件令和3年度事業計画書に関する件 (2) 令和4年度収支予算の変更に関する件 (3) 令和3年度事業報告に関する件 (4) 令和3年度決算報告に関する件 (5) 第11回定時評議員会招集に関する件	原案どおり 可決 〃 〃 〃 〃	文化センター 文化交流館 31会議室
第3回 令和4年 6月27日	(1) 理事長の選定に関する件 (2) 副理事長の選定に関する件 (3) 常務理事の選定に関する件	原案どおり 可決 〃 〃	書面決議
第4回 令和4年 10月6日	(1) 臨時評議員会の開催に関する件	原案どおり 可決	書面決議
第5回 令和5年 2月20日	(1) 令和5年度事業計画書に関する件 (2) 令和5年度収支予算書に関する件 (3) 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件 (4) 臨時評議員会招集に関する件 (5) 令和4年度の職務執行報告に関する件	原案どおり 可決 〃 〃 〃 〃	文化センター 文化交流館 22会議室

(2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果	会場
第1回臨時 令和5年 4月23日	(1) 評議員の選任に関する件 (2) 理事の選任に関する件	原案どおり 可決 〃	書面決議
第11回定時 令和4年 6月20日	(1) 令和4年度収支予算書の変更に 関する件 (2) 令和3年度事業報告に関する 件 (3) 令和3年度決算報告に関する 件 (4) 理事の選任に関する件	原案どおり 可決 〃 〃 〃	文化センター 文化交流館 31会議室
第2回臨時 令和4年 10月21日	(1) 理事の選任に関する件	原案どおり 可決	書面決議
第3回臨時 令和5年 3月24日	(1) 令和5年度事業計画書に関 する件 (2) 令和5年度収支予算書に関 する件 (3) 令和5年度資金調達及び設 備投資の見込みを記載した書 類に関する件 (4) 令和4年度の職務執行報告 に関する件	原案どおり 可決 〃 〃 〃	文化センター 文化交流館 22会議室

(3) 監査会

実施年月日	監査事項	監査結果	会場
令和4年 5月9日	令和3年度事業報告及び決算報告	適法適正 処理	文化センター 文化交流館 21会議室

(4) 役員

役職名	氏名	任期
理事長	伊藤 保徳	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
副理事長	亀谷 政代司	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
常務理事	林 敏彦	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

理事	水野 和郎	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理事	加藤 唐三郎	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理事	若杉 福雄	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理事	加藤 和守	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理事	波多野 正典	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理事	二宮 あづさ	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理事	加藤 正彦	令和2年10月21日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監事	小澤 修	令和2年6月21日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監事	戸田 仁司	令和2年6月21日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(5) 評議員

役職名	氏名	任期
評議員	青山 一郎	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	加藤 令吉	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	加藤 創子	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	蟹井 富貴	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	長江 重和	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	杉山 仁朗	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	鈴木 政成	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	田中 博晶	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	安田 文吉	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	中島 宗仁	令和4年4月23日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(6) 職員数

区 分	事務局		
	業務課	埋蔵文化財センター	合計
事務局長	1人(派)		1人
課 長 ・所 長	1人(派)	1人	2人
課長補佐・副所長	1人	2人	3人
主 査 ・主 任			
主 事	3人(派2人)		3人
嘱 託	4人		4人
臨 時 (常勤)	2人	1人	3人
合 計	12人	4人	16人

(派) は瀬戸市からの派遣職員

区 分	管理事務所			
	文化センター	新世紀工芸館	瀬戸染付工芸館	合計
管理事務所長	1人	1人(派・兼)	1人(派・兼)	2人
次 長				
嘱 託	6人	3人	2人	11人
臨 時 (常勤)		3人		3人
合 計	7人	7人	2人	16人

(派) は瀬戸市からの派遣職員

(兼) は合計に集計しない。

IV. 附属明細書

事業報告に係る重要な事項は全て前節までに記載してあるため、附属明細書として記載する事項はありません。